



安来市立伯太中学校だより

「ひいず 日出る中学校 教育の光は伯中から」

# 独立 協力 技術

学校教育目標 「豊かな人間性と自主的精神に満ちた生徒を育てる」



令和4年12月22日号（文責：校長 實重 詔子）



市内小・中学校は12月29日（木）から1月3日（火）まで「休校日」となります。その間の緊急電話は管理職に転送されます。



## 生徒会選挙で見た成長の跡

11月25日、令和5年の生徒会会長と副会長を選出するための選挙を行いました。

立会演説会の冒頭では、選挙管理委員長から、人間関係に左右されることなく、伯太中学校の生徒会リーダーを任せられると思える人を選ぶことについて呼びかける、すばらしいあいさつがありました。

応援演説では、どの応援者からも候補者との関係の中で感じた人柄や長所などについて客観的で説得力のある説明がありました。

候補者は皆、自分のことだけでも忙しい中、人のために自分の力を発揮したいという気持ちを堂々と述べており、大変頼もしく感じました。



今年は安来市の選挙管理委員会に本物の記載台と投票箱をお借りしました。

リモートで参加した3年生も、教室で真剣に演説を聞き、投票していました。

令和5年の生徒会も、盛り上がる予感がしています。



安来市選挙管理委員会の皆様、ありがとうございました。



## 発見！ふるさと伯太

本校では、「ふるさと・福祉・キャリア」を3つの柱として総合的な学習の時間の学習を行っています。

1年生は、「発見！ふるさと伯太町」というテーマで、グループごとに設定した課題の探究を充実させるため、11月にフィールドワークを行い、町内の事業所等での取材や体験活動に取り組みました。



ご多用の中、取材にご協力いただきました地域の皆様、ありがとうございました。



仲間と協力し、地域の方と交流しながら実地調査を行うことができました。また、12月15日には、グループごとに調査結果を発表しました。



どのグループも要点をうまくまとめ、わかりやすい発表をしていました。ふるさと伯太の良さをあらためて学び、地域貢献への意欲を一層高めてほしいと思います。



## ふれあいの中での学びの充実

**E** ネットはくた（伯太中校区小中連携推進会議）

合同学習会を12月7日に行いました。会場となった支援1組教室は、クリスマスの飾り付けで彩られました（たよりのタイトルの画像もその一部です）。

各校の楽しい出し物、盛り上がるゲームを通して、交流が深まりました。



中学生は全員が自分の役割をしっかりと果たすとともに、小学生にやさしく教えるなど、適切な対応をしていました。参加者全員の心に残る充実した会でした。



**陶芸教室**（11月29日）では、地域の方に教わりながら、ひとりひとりが目的をもって取り組み、目に見える「形」として皿やコップなどの作品を作り上げました。

今後も、人とのふれあいと、生徒の創意工夫を大切に学習の充実を図っていききたいと思います。



## 制服検討委員会 発足

子どもたちを取り巻く環境の変化に対応し、伯太中の教育活動の充実を図るため、12月8日に地域代表者・町内各小学校保護者代表者・中学校代表者で構成する伯太中制服検討委員会を設置し、令和6年度からの新制服導入に向けた検討を始めました。

第1回の委員会では、今後のスケジュール、情報共有方法と児童生徒の参画について、児童生徒・保護者対象アンケートについて協議しました。委員の皆様は制服の改定について好意的で、子どもたちの意見を聞きながら決めていきたいという考えをおもちです。



先日は伯太中全校生徒を対象としたアンケートを実施しました。また、現在町内の全小学生を対象としたアンケートを実施中（12/29まで）です。

アンケート結果をもとに新制服のイメージを複数案固め、メーカーへの提案依頼を行う予定にしています。

今後も随時たよりやホームページ等で状況をお伝えしてまいります。



## 受賞おめでとう！

今学期は、各種大会・コンクールの受賞がありました。全国納税貯蓄組合連合会から募集のあった、中学生の「税についての書写」については、松江・安来地区では本校が最も応募数が多かったとのことでした。応募した作品のうち、3点が優秀作品として選ばれました（さん：安来市長賞さん・さん：松江地区納税貯蓄組合連合会会長賞）。



税の標語についても本校から多くの応募がありました。そのうち2点が入賞しました。

「大切なのはきちんとして正しく納税 税で拡がる笑顔の輪」  
（さん：松江税務署長賞）

「家族や友達 守るため  
みんなで納めよう 税金を」  
（さん：松江関税会長賞）



中国防犯連合会連絡会から募集のあった、防犯作文コンクールでは、福田さんが中国地区で15点のみという優秀賞に入賞しました。

全島根小中学校画展では、「特選」に4作品が選ばれました！

● 一版多色 さん、さん、さん

● デザイン さん

「入選」に選ばれたのはなんと15名！  
全日本アンサンブルコンテスト（県大会）

では、「管打7重奏」で銀賞に選ばれました（さん、さん、さん、さん、さん、さん、さん）。



## 2学期を振り返って(1)



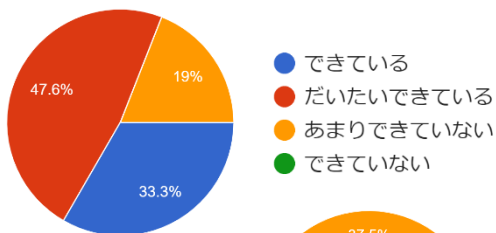
本日をもって令和4年度2学期を終了します。今年度は「トライアル&エラー ～自己をみつめ、他者と協働し、よりよく生きようとする伯太中生徒を育てる～」を重点目標として、自己調整すること・適切に援助希求すること・他者と合意を形成すること・思いや考えを他者に伝えることを中心に、自分で「試行錯誤」することを呼びかけてきました。



今学期は、「学び合う集団・心の居場所となる集団づくり」を重点目標として、うなずいたり、温かい言葉をかけあったり、自分の考えを伝え他者の考えを受けとめたりすることをすすめてきました。

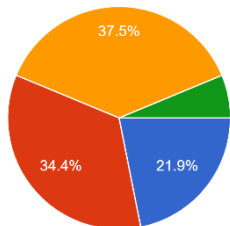
全校生徒対象に行ったアンケートの「学級で他の人の意見を聞くとき、話す人の方を見たり、うなずきながら聞いたりしていますか」という設問では、87%の生徒が「している・だいたいしている」と回答しました。特に3年1組は93.5%！さすがです。

「授業などで自分の考え・意見・質問を他の人に伝えることができている」という設問では、このような結果となりました。



↑2年1組の結果  
(2年2組、3年1組も同じくらいの率でした)

1年1組の結果→  
(なぜ伝えられないか、みんなで分析してみよう)



また、「学級には、互いを認め合う雰囲気がありますか」という設問では、96.8%の人が「ある・まあまあある」と回答しました。そして、3年1組では「ある」ときっぱり答えた人が83.9%もいました。

「学び合う集団・心の居場所となる集団づくり」は、全学級で達成できたと思います。授業を参観したときも、親和的な雰囲気をとても感じます。

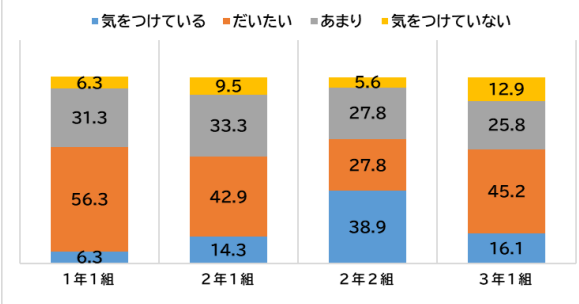


さて、次に「学力向上」についてです。今学期はICTの活用が一層進み、自分の意見が出しやすくなったり、課題へに取り組みやすくなったり、理解が深まったりなどの効果が出ていることは、みなさんの授業での学習状況を見ていてすぐにわかります。



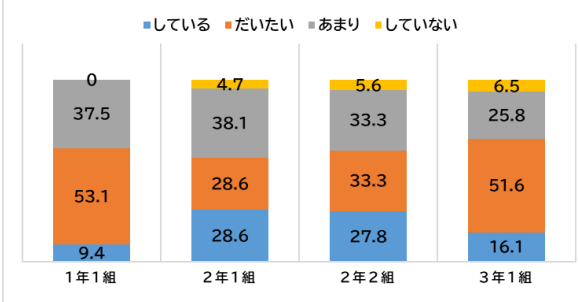
家庭での時間の使い方については、課題があるようです…。

### 電子メディア使用時間に気をつけている



また、「計画的な学習」についても、改善する必要があります。「計画なくして実行なし、実行なくして成果なし」という言葉がありますね。

### 計画を立てて学習している



そして1学期から課題となっていた、「学校以外での学習時間」ですが、1時間は確保したいところです。

### 平日の学校以外での学習時間

